

第9回沖縄県アンダー40設計競技 ティータフラッグス2020 応募要項

1. 一般事項

(1) 目的

沖縄県では、県内の若手建築士の育成及び建築技術の向上と発展を図ることを目的として、平成23年度より40歳以下の建築士（志望者を含む）を対象とした設計競技を行っています。

第9回目となる今回の設計競技では、施設の利用形態や建設予定箇所等を提示し、若手らしい自由な提案を求めることとしています。

(2) 概要

本部港（本部地区）は、昭和50年に開催された沖縄国際海洋博覧会に際し、大型客船の接岸バースとして、また、那覇や伊江島からのホーバークラフトの連絡港として整備されました。瀬底島の対岸となる本部町崎本部地区に位置し、地方港湾及び産業拠点港として位置づけられています。

本港からは、伊江島への定期フェリーが1日4便就航しており、伊江島への交通に欠かせない施設です。

また、那覇～鹿児島航路の大型船が毎日朝夕2回入港することに加え、外国からの石炭船や国内の砂・砂利運搬船等の貨物船も利用するなど、北部の物流拠点としての機能も担っています。

さらに、H29年に「国際旅客拠点形成港湾」に指定され、本部港の重要性は年々高くなっています。

今回の設計競技は、屋根付き利便施設（荷捌き施設）の設計となります。既設の施設は、コンテナ等の占有面積が大きく、軒外で荷捌きや荷物の引き取り作業を行っています。施設利用者が荷捌き、貨物の引取・一時的な保管及び待機を天候に左右されず安全・快適に行うことのできる屋根付き利便施設の設計をご提案ください。

(3) 対象建物

本部港屋根付き利便施設

(4) 設計競技の主催者等

ア 主 催：沖縄県土木建築部 施設建築課・港湾課

イ 後 援：一般社団法人沖縄県建築士事務所協会

公益社団法人沖縄県建築士会

一般社団法人沖縄県設備設計事務所協会

公益社団法人日本建築家協会沖縄支部

(5) 日程

区 分	
応募要項・申込様式等配布	令和2年9月29日(火)～
質疑受付期間	令和2年9月29日(火)～令和2年10月6日(火)
質疑に対する回答	回答は沖縄県アンダー40設計競技ティードフラッグス2020ホームページにて随時掲載します。
応募登録申し込み受付期間	令和2年9月29日(火)～令和2年10月13日(火) ※郵送の場合は最終日必着。
応募作品受付期間	令和2年10月14日(水)～令和2年11月13日(金) ※郵送の場合は最終日必着。
1次審査結果発表	令和2年12月1日(火) (予定) ※沖縄県アンダー40設計競技ティードフラッグス2020ホームページで結果発表するとともに、入選者には直接連絡します。
最終審査及び結果発表	令和2年12月25日(金) (予定) 会場：未定
その他	令和2年度中に実施設計を完了予定 令和3年度に整備工事予定

(6) 応募条件

応募にあたっては、以下のⅠ～Ⅲいずれかの条件を満たすこと。

Ⅰ 一般

ア 応募者に関する資格

- a 応募者(連名の場合、連名者すべて)が2020年4月1日に満40才以下であること。
 - b 応募者(連名の場合、連名者すべて)が次の(イ)、(ロ)いずれかの要件を満たすこと。
 - (イ) 沖縄県内に住所を有していること。
 - (ロ) 沖縄県内に本籍地があること。
 - c 応募者(連名の場合、連名の代表者)は、一級建築士又は二級建築士の資格取得者であること。
 - d 応募者(連名の場合、連名の代表者)は、イに掲げる要件を満たす法人等に所属していること。
- イ 応募者(連名の場合、連名の代表者)が所属する法人等に関する要件
- a 応募者が所属する法人等が、次の(イ)、(ロ)、(ハ)全ての要件を満たすこと。
 - (イ) 沖縄県内に主たる営業所があること。

- (㊦) 沖縄県土木建築部における、令和元・2年度(平成31・32年度)測量及び建設コンサルタント等業務入札参加資格登録業者名簿に建築関係コンサルタントとして、登録が有効であること。
- (㊧) 1名以上の一級建築士を有すること。
- b 応募登録申込書の提出期限最終日から特定日までの期間において、沖縄県の工事等契約に係る指名停止等の措置要領に基づく指名停止がなされていないこと。
- c 警察当局から、暴力団員が実質的に支配する建設業者又はこれに準じるものとして、沖縄県土木建築部発注工事等からの排除要請があり、当該状況が継続している者でないこと。

II 建築士志望者（設計事務所に勤めている無資格者の者で、建築系学科を卒業した者）

ア 応募者に関する資格

- a 応募者（連名の場合、連名者すべて）が2020年4月1日に満40才以下であること。
 - b 応募者（連名の場合、連名者すべて）が次の(イ)、(㊦)いずれかの要件を満たすこと。
 - (イ) 沖縄県内に住所を有していること。
 - (㊦) 沖縄県内に本籍地があること。
 - c 応募者（連名の場合、連名の代表者）は、建築士法第15条第一号の二級建築士及び木造建築士試験の受験資格を有すること（大学（短期大学を含む）又は高等専門学校において、指定科目を修めて卒業したもの）。
 - d 応募者（連名の場合、連名の代表者）は、イに掲げる要件を満たす法人等に所属していること。
- イ 応募者（連名の場合、連名の代表者）が所属する法人等に関する要件
- a 応募者が所属する法人等が、次の(イ)、(㊦)、(㊧)全ての要件を満たすこと。
 - (イ) 沖縄県内に主たる営業所があること。
 - (㊦) 沖縄県土木建築部における、令和元・2年度(平成31・32年度)測量及び建設コンサルタント等業務入札参加資格登録業者名簿に建築関係コンサルタントとして、登録が有効であること。
 - (㊧) 1名以上の一級建築士を有すること。
 - b 応募登録申込書の提出期限最終日から特定日までの期間において、沖縄県の工事等契約に係る指名停止等の措置要領に基づく指名停止がなされていないこと。
 - c 警察当局から、暴力団員が実質的に支配する建設業者又はこれに準じるものとして、沖縄県土木建築部発注工事等からの排除要請があり、当該状況が継続している者でないこと。

III 学生

ア 応募者に関する資格

- a 応募者（連名の場合、連名者すべて）が 2020 年 4 月 1 日に満 40 才以下であること。
- b 応募者（連名の場合、連名者すべて）が次の(イ)、(ロ)全ての要件を満たすこと。
 - (イ) 沖縄県内の大学及び専門学校等で、建築系の学科等に在籍していること。
 - (ロ) 金賞の受賞者（連名の場合、連名者すべて）は、別途委託契約により受注した設計事務所との実施設計業務（（8）．クを参照）に参画すること。

（7）応募に対する制限

- ア 応募者は、1 件のみ応募することができる。なお、応募 1 件につき、提案は 1 つまでとする。
- イ 提案書及びプレゼンテーションは、日本語で実施することとする。

（8）コンペの形式等

- ア 本設計競技の選考は、課題解決力、デザイン力、実現可能性（工事費、維持管理費含む）等を含む総合的な視点から、「ティードフラッグス 2020 選考委員会」（以下、選考委員会という。）が審査を行い、金賞 1 点、銀賞 1 点、銅賞数点、学生賞 1 点を決定します。
- イ 2 段階選抜方式とします。
- ウ 1 次審査では匿名非公開で提案書を審査し、入選案を選抜します。
- エ 最終審査では、プレゼンテーションと選考委員会による質疑応答によって提案の内容を公開で審査し、即日審査結果の公表を行います。
- オ 各賞とも募集作品に優れた作品が無いと判断した場合は、該当作品無しとします。
- カ 金賞の設計者又は所属事務所は、県と設計業務の委託契約を行い、審査で提案されたコンセプト等を活かしながら、施設管理者等の意見を踏まえ、より魅力的な施設整備に向けて設計業務を実施することとします。
- キ 金賞受賞者が連名による応募者であり、かつ、それぞれの連名者が所属する法人等が異なる場合には、県との設計業務委託契約に関し、受注形態（法人単体又は設計共同体の結成）について、当該法人等間において協議することとします。
- ク 金賞受賞者が学生の場合は、別途委託契約により受注した設計事務所との実施設計業務に参画すること。この場合においても、（8）．カが適用されます。
- ケ 設計予定者に起因する理由等により設計業務の契約を行わない場合もあります。この場合、次点の設計者及び所属事務所と契約を行うこととします。
 - 次点が学生の場合は、（8）．クに準じて、実施設計を行います。

（9）賞金

沖縄県では、若手建築士等が県外、海外の優れた建築作品を訪れる機会を支援することを目的として、コンペ入賞作品を対象に賞を設けることとしました。

金賞 1 点 旅行券 20 万円分

銀賞 1点 旅行券 10万円分

銅賞 数点 旅行券 5万円分

学生賞 1点 旅行券 5万円分

※各賞とも相応しい作品がなければ、該当なしとする場合があります。

2. 設計条件

(1) 計画地

所在地： 〒905-0225 沖縄県国頭郡本部町字崎本部本部港旅客ターミナル地内

敷地面積：約 3,036 m²(荷捌き地)

用途地域：未指定地域

(2) 規模条件等

ア 施設規格

a 延べ面積 450 m²～600 m²

b 構造 耐用年数、メンテナンス費用が鉄骨造と同等以上

c 階数 平屋建て

d 高さ フォークリフト・コンテナに対応する高さ(3.7m)以上

イ 施設機能

a 荷捌き施設として乗客が手荷物をコンテナへ積み込むスペース

b 団体旅行客(修学旅行生等)の待機するスペース

ウ 必要条件

a フォークリフトの作業を考慮し、床面はフラットとする。

b バリアフリーに配慮すること

c 点検作業とライフサイクルコストに配慮すること

d 港の景観に配慮すること

(3) 概算工事費

ア 工事費は 70,000 千円以内とします。概算工事費には建築工事費、工事に係る諸経費、消費税相当額を含みます。

※概算工事費を上回ることが想定される提案については、失格となる可能性がある
るので留意すること

イ 実際の整備費が概算工事費を上回ることをしないようにすること。

※県と設計業務の契約を行った者は、工事費の積算段階で概算工事費を上回らない
ように、自らの責任をもって、業務遂行すること

(4) その他

ア 提出された設計案をそのまま建設するわけではありませんが、実施設計に反映で

きる計画としてください。

イ 港湾内での計画であるので、関係法令に留意すること。

3. ティーダフラッグス 2020 選考委員会

選考委員 : 有限会社 伊礼智設計室 (東京) 代表取締役 伊礼 智
選考委員 : 公益社団法人沖縄県建築士会 会長 金城 傑
選考委員 : 一般社団法人沖縄県建築士事務所協会 副会長 本庄 正之
選考委員 : 公益社団法人日本建築家協会沖縄支部 支部長 伊良波 朝義
選考委員 : 一般社団法人沖縄県設備設計事務所協会 理事 安谷屋 幸助
選考委員 : 本部港管理事務所 所長 渡久地 淳
選考委員 : 伊江村役場建設課 課長 知念 利次
選考委員 : 沖縄県土木建築部 建築都市統括監 島袋 登仁雄
※選考委員長は委員の中から互選により決定予定

4. 手続き等

(1) 提出機関

(委託先) 公益社団法人沖縄県建築士会 〒901-2101 浦添市西原 1 丁目 4-2 6
TEL : 098-879-7727 FAX : 098-870-1710 E-mail : shikai@ryucom.ne.jp

(2) 担当事務局

沖縄県土木建築部施設建築課 企画班 〒900-8570 那覇市泉崎 1-2-2
TEL : 098-866-2416 FAX : 098-867-3314 E-mail : aa066508@pref.okinawa.lg.jp
ティーダフラッグス 2020 ホームページ (沖縄県土木建築部施設建築課 HP 内)
<http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/shisetsu/kikaku/compe/2019compe.html>

(3) 質疑受付

ア 質疑受付期限までに、質疑書 (様式 3) を (2) の担当事務局まで提出してください。

イ 提出方法 : (2) の担当事務局あて FAX、メール又は持参

※FAX 又はメールにて提出した場合、必ず電話にて到着確認 (担当 : 企画班浦崎) をおこなってください。

※持参される場合はマスクの着用をお願いします。

ウ 受付期間 : 令和 2 年 9 月 29 日 (火) ~ 令和 2 年 10 月 6 日 (火) 17 : 00 まで

エ 回答はティーダフラッグス 2020 ホームページにて随時、掲載します。

(4) 応募登録

ア 次の①～② 1部を提出して下さい。

①応募登録申込書（様式1）

※生年月日及び住所が確認できる書類（建築士免許証、運転免許証などの写し）を添付してください。なお、現住所が沖縄県内でない場合、本籍地が確認できる書類（住民票原本など）も添付してください。

※提出方法が連名の場合は、（様式1-2）も提出してください。

②応募者所属情報（様式2）

※応募条件に応じて様式及び添付書類が異なりますのでご注意ください。

I 一般（様式2-1）

II 建築士志望者（様式2-2）

III 学生（様式2-3）

イ 提出方法：（1）の提出機関に持参又は（1）提出機関あて郵送

※持参される場合はマスクの着用をお願いします。

ウ 受付期間：令和2年9月29日（火）～令和2年10月13日（火）までの平日

9:00から17:00まで。ただし、郵送の場合は、配達記録が残るものに限ることとし、受付期間最終日時必着とします。

エ 受付後、応募者に電子メールにより登録完了の旨通知します。

※応募申込書提出後、10月14日（水）までに登録完了の通知がない場合は、（2）の担当事務局までご連絡ください

（5）提案書提出

ア 次の①～③それぞれ2部と④1部を（1）の提出機関へ提出して下さい。

①作品提出届（様式4）

②概算工事費内訳表（様式5）

※提案にかかる概算工事費をご記入下さい。

③設計図面、パースなど設計意図を表現したもの（A3用紙・片面横使い）2枚

※設計者氏名等が推測できる記述を行わないでください。

※県のホームページ等で使用することがあります。

※pdf、jpegデータをそれぞれご用意ください。

※データ容量が大きい場合は、ホームページ掲載用データ（2枚を1つのデータ（pdf、jpegのいずれか）とし、5MB未満の容量としたもの）を別途ご用意ください。

④①～③のデータ（CDに書き込み）

※①、②はワードデータ（作品説明文等が転記できるように、スキャンではなくワードデータを添付すること）、③はpdf、jpegデータをそれぞれ提出ください。

イ 提出方法：（1）の提出機関に持参又は（1）の提出機関あて郵送

※持参される場合はマスクの着用をお願いします。

ウ 受付期間：令和2年10月14日(水)～令和2年11月13日(金)までの平日
9:00から17:00まで。ただし、郵送の場合は、配達記録が残るものに限ることとし、受付期間最終日時必着とします。

5. その他

- (1) 本設計競技に係る登録料は無料です。ただし、応募、質疑及び提案図書提出、最終審査等に関する費用は応募者の負担となります。
- (2) 実施設計業務委託に伴う作品の著作権は、本県に帰属するものとします。
- (3) 応募者が次の各号いずれかに該当したときは応募登録を取り消します。
 - ア 応募作品提出期限に遅れた者、または提案図書に不備がある者。
 - イ 応募登録申込書及び提案図書に虚偽の記載をした者。
 - ウ 応募作品に記名又は応募者が特定できるサイン等が記入され、あるいは1次審査以前に応募作品を特定できるような行為を行ったとき。
 - エ 応募作品が第三者の著作権、意匠権などを侵害しているとき。
 - オ 本設計競技に関して、応募要項・申込様式等配布開始から最終審査のプレゼンテーション以前に選考委員との接触があったとき。
 - カ 最終審査に応募者が欠席した場合。
 - キ その他、選考委員会が不適格と判断した場合。
- (4) 提出物等は一切返却できません。また、提出期限後の訂正、差し替えも行えません。
- (5) 提出された全作品は、一次審査結果発表後から年度末まで、4. (2)の担当事務局窓口にて閲覧に供します。
- (6) 入選案(一次審査を通過した作品)は、結果発表後、提案書等をティーダフラッグス2020ホームページに掲載します。
- (7) 最終審査でのプレゼンテーションは、発表時間7分を予定しています。
なお、会場ではプロジェクター等の使用も可能です。
- (8) この要項に定めることのほか、本設計競技に必要な事項が生じた場合、担当事務局と選考委員会との協議の上、応募者に通知するとともにティーダフラッグス2020ホームページ上に掲載します。



沖縄県アンダー40設計競技は、様々な関係者の皆様のご支援により9回目を迎えることができました。今後も若手建築士にとって、本設計競技がひとつの登竜門として根付いて欲しいという願いをこめ、第5回開催時より愛称を「ティーダフラッグス」としております。

太陽の下、たなびく三角旗は、若者の持つ情熱、力強さを表すとともに、参加者にとっては、己の力量をためす一つの目標であり、競争であることを示しています。そして、設計競技に参加するそれぞれが、これからの建築士人生のフラッグ(アイデンティティー)を発見して欲しいという想いが込められています。